

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	小児ばね指（強剛母指を除く）後方視的検討
研究責任者	鈴木 歩実
研究実施体制	上肢外傷外科
研究期間	臨床研究審査委員会承認日～2023年5月31日
対象者	2008年1月1日～2023年1月1日の間に当院でばね指と診断され、治療を受けた15歳以下の患者さんが対象です。
研究の意義・目的	小児ばね指の頻度は強剛母指のその1/10程度と比較的まれな病態であり、多くの成人のばね指や強剛母指とは異なる病態で腱鞘切開のみでは十分な改善が得られない場合が多い印象がありますが、それに関する文献は少ないのが現状です。本研究の目的は、小児ばね指患者の臨床所見、治療結果を後ろ向きに調査することで、今後の治療指針を立てやすくすることです。
研究の方法	対象患者さんの性別、年齢、併存症、初診時年齢、罹患指、ばね指の重症度、診察所見、治療、手術例はその際の所見を調査し検討を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 上肢外傷外科 鈴木 歩実 TEL:053-474-2222(代表) 整形外科外来 9:00～17:00 平日